

令和2年度 理事長杯

競 技 規 則

本競技においては、次の競技特別規則を適用する。

この競技特別規則に定めのない事項は、すべての日本ゴルフ協会規則による。

1. プレーの条件：9月 6日（日）18H **（台風接近により競技中止）**
9月13日（日）18H **（予選 18Hネットストロークプレーにて16名選出）**
9月20日（日）決勝18H **（36Hネットストロークプレー）**
2. タイの決定：ハンディキャップ上位者（ローハンディ）でそれでもタイの場合は、INコース
マッチングスコア方式にて順位を決定する。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭を持って標示する。
2. 修理地は青杭又は、白線をもってその限界を標示する。
3. 排水溝は、動かさない障害物とする。
4. ラウンド中、プレーを終了したグリーン上及びその近くで練習ストロークを行ってはならない
（本項の違反は、次のホール2打付加）。
5. 2番、6番、9番、13番、15番、18番のカート道路の全幅をプレー禁止区域とする。
6. 乗用カートの使用を認める。
7. 12番ホールはウエストエリアとなっており、ハザード（バンカー）ではございません、したがって砂地へ
クラブをソールすることが出来ます。

※注意点としてエリア内でスタンスをとる際に砂地を踏み均す行為はスタンスの改善に値します。

※一般の罰（2打罰）となります

注 意 事 項

1. スタート時刻5分前には、必ずティーイングエリア周辺に待機すること。
2. 選手はホールのプレー中、またはホール間のいずれでも不当にプレーを遅らせてはいけません。不当に遅
らせた場合は次の罰を適用致します。
1回目：警告 → 2回目：警告 → 3回目：1打罰 → 4回目：失格
3. 各ホール終了後、使用球の取り換えをする場合はマーカーに確認をする事。
4. オフィシャルハンディキャップを使用。
5. 使用ティー…黒 Tee を使用。

競技委員長 宮城 真勝